

# 山梨県デュアルベースタウン研究会について

令和2年9月15日

山梨県

# 山梨県デュアルベースタウン研究会の趣旨

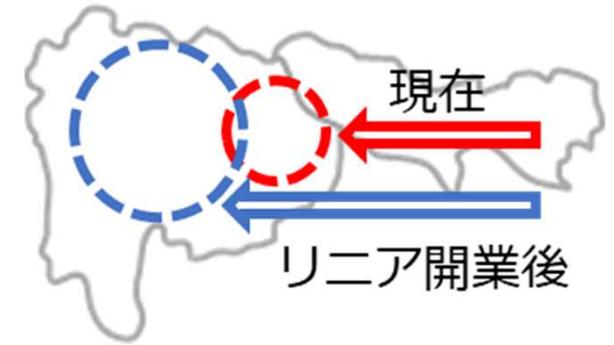
## 趣旨

山梨県では、ウィズ/ポスト・コロナの時代に対応した、首都と地方の新しい関係性を大きなテーマに、今後の生活、経済、文化、教育などすべてを変える New Normalとして、**山梨がどういう価値を提供でき、どう実現するのかについて研究を進めている。**

一方、大月市では、新宿から大月まで、特急で1時間、快速で1時間半という条件を活かし、企業や個人の呼び込みに積極的に取り組むこととしている。

このため、山梨県としては、リニア中央新幹線が開業すれば、山梨県内の多くが東京から1時間圏内となるため、**東京から1時間圏内の大月市を県内における今後の取り組みのモデルケース**として研究を進めることとし「山梨県デュアルベースタウン研究会」を設置した。

移動時間 1 時間圏内

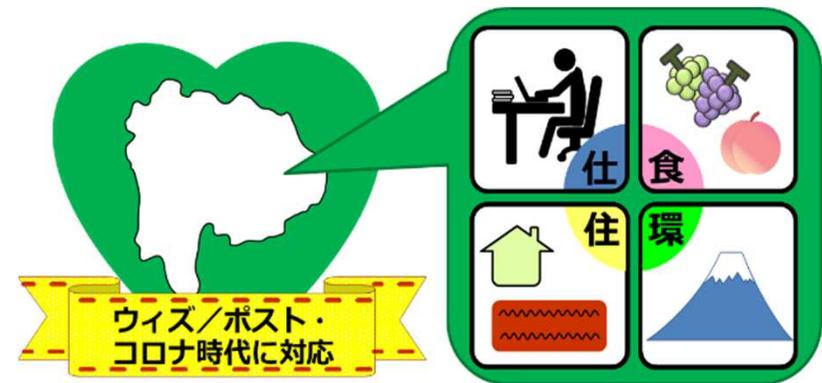


## デュアルベースタウンとは

都市部にも拠点をもちながら、豊かな自然のある山梨に住み、働くとともに、**必要に応じて**都市部のオフィスや会議に行くような、ウィズ/ポスト・コロナの時代に対応できるライフスタイルが送れるまちを指す。（造語）



二つの拠点で仕事も生活もパラレルに行う



感染症拡大時でも高いQOL

# 山梨県デュアルベースタウン研究会の概要

## 第1回 山梨県デュアルベースタウン研究会

【日時】 令和2年6月16日（火） 午後4時～午後5時

- 【内容】
- ・大月市による現状説明
  - ・ゲストスピーカー（（株）ジェイアール東日本企画 様）の事業、事例紹介
  - ・意見交換

## 第2回 山梨県デュアルベースタウン研究会

【日時】 令和2年7月16日（木） 午後1時～午後4時

- 【内容】
- ・福島県田村市にある田村市テレワークセンター「テラス石森」視察（施設見学、事業展開の説明、意見交換等を実施）

### 今後の展開イメージ

#### ニーズの把握

ウィズ/ポスト・コロナの時代に対応できるライフスタイルが送れるまちに対するニーズを把握

#### 課題の整理

デュアルベースタウンに対するニーズに応えるために取り組むべき課題の整理

#### 対応策の検討

大月市が取り組む課題を絞り込んだうえで対応策を検討

#### 山梨県

- 県としてコンセプトや施策方針を定め、必要に応じて事業化を検討
- 全県下への普及促進

#### 大月市

- 地域の実情に応じた施策の推進

やまなし自然首都圏構想研究会からの助言・提言